



(損保版)

第1~4月曜日発行
発行所 新日本保険新聞社
大阪市西区本町1丁目5-15
(郵便番号550-0004)
電話 (06) 6225-0550 (代表)
FAX (06) 6225-0551 (専用)
購読料 1か月2200円
(消費税、送料込み)
©新日本保険新聞社 2021

シンニチ保険Web
www.shinnihon-ins.co.jp
購読者専用バックナンバー
閲覧パスワード
visitorBaoh
2021年8月2日 AMまで
※偶数月の第一月曜日正午ごとに変更

BCP策定は「代理店成長戦略」

大阪代協 第14期(第59期)通常総会・会員大会を開催

運営理念

「保険代理店の持続的な発展と、職業魅力の向上を実現する」
～経営や保険本業にも役立つ、楽しい魅力ある大阪代協をつくる～

存在意義・活動の大義

- 存続に必要な情報と経営判断のための交流の場が用意されている
■ お客様のために真摯に取り組む代理店が存続できる業界を作る
■ お客様は、信頼できる人から保険に入った方が安心する

「事業継続力強化計画認定制度」をテーマに講演を行い、「BCP策定は、『代理店成長戦略』でもある」と強調した。

魅力ある大阪代協を
理念ぶらさず貫いていく



山中山会長

総会の開催にあたり、まず山中山会長が「5年先はおろか3年先でさえ予想することが難しい状況です。1人で考えるのではなく、代協という組織を活用して日々最新の情報を得て、様々な代理店と意見交換を行い、自身の判断を行うことが重要です。引き続き、積極的に代協を活用していただ

報告された。

今回の総会では次の6つの議案が諮られ、すべての議案について可決承認された(カッコ内は報告者)。

- ・第1号議案「2020年度事業報告、収支報告の件(新谷香代子副会長)」、「会計監査報告の件(由良隆行監事)」
・第2号議案「2021年度会員会費額の件(山中山会長)」
・第3号議案「2021年度事業計画の件(山中山会長)」
・第4号議案「2021年度予算の件(安本周総会)」

自らの創意工夫を
顧客と充実した対話創る

休憩をはきみ、午後2時30分から、会員大会が開催された。冒頭、山中山会長が「私たちはお客様のために何が出来るのか、代理店経営と保険業界のために何が出来るのか、今できることを一生懸命頑張らなければなりません」と開会宣言。



米虫室長

局理財部金融監督第四課 保険監督室・室長の米虫江里子氏が挨拶に立ち、「顧客本位の業務運営はルールではなく、プリンシプルです。顧客本位が真に実現されるためには、



磯田 部会長

に実践されるためには営業現場の第一線にある皆様が主役となり、創意工夫を凝らし見える形で徹底することが重要です。次に、代理店の皆様には顧客に対する情報提供、意向把握、確認義務とともに、適正な保険募集を行うための体制整備が求められています。それ

の対応の面から代理店に期待することを述べた。続いて、損保協会近畿支部消費者部会長の磯田卓氏が「損保協会では今年度から第9次中期基本計画をスタートさせました。重点3課題として、『持続可能なビジネス環境の整備』『災害に強い社会の実現』『損害保険リテラシーの向上』を掲げ取り組みを開始しています。とくに『災害に強い社会の実現』と『損害保険リテラシーの向上』はお客様と直接接する皆様

今でも「命懸け」一生懸命頑張る



粕谷氏

「事業継続力強化計画認定制度申請支援マニュアル」を使って、申請する手順を策定し、申請するかを具体的に説明した。

人最高峰の資格である損害保険トータルプランナーの認定を取得し、その取組みにより損害保険リテラシーの向上、そして顧客本位の業務運営を実現していただきたい」と挨拶した。

その後、山中山会長から2020年度優秀支部の発表と2021年度方針が説明され、最優秀支部には和泉支部、優秀支部には船場支部ならびに堺支部が選ばれた。

中小企業が緊急事態を生

き抜くためにはBCP策